

東京医療保健大学教員業績一覧

2013年4月1日～2014年3月31日

看護学科

1. 学会、研究会、講演

- ◇荒木裕美, 有森直子:「いのちの教育」に参加した親子の変化～クラス参加後の母親の語りを通して～:日本ヒューマン・ケア心理学会学術集会第15回大会, 2013. 7. 6. 東京
- ◇Adachi H, Kondo H, Akiyama M, Hayashi S: Positive experiences of Students in the psychiatric nursing training –focusing on the contents of their experiences–. The 16th EAFONS, 2013. 2. Bangkok, Thailand
- ◇Kondo H, Adachi H, Akiyama M, Hayashi S: Research on the positive experience by students in practical psychiatric training: 9th International Nursing Conference (INC), 2014. 10. 16. Seoul
- ◇陶山啓子, 阿部桃子, 泉キヨ子, 形上五月, 上山真美, 小泉美佐子, 小岡亜希子, 坂川奈央, 堀江竜弥, 佐藤和佳子: 高齢者排尿誘導ガイドラインの開発ークリティカル・クエッションの検討ー: 第26回日本老年泌尿器科学会, 2013. 5. 17. 横浜
- ◇宮本千津子, 井上由美子, 嶋澤奈津子, 末永由理, 安藤瑞穂, 中山純果: 看護職者の高齢化が労働生活の質に及ぼす影響とマネジメント上の課題: 第17回日本看護管理学会学術集会, 2013. 8月. 東京
- ◇末永由理, 篠木絵理, 林世津子, 原田竜三, 小澤知子, 安藤瑞穂: 自ら学ぶ力を育成する教育の試みとその成果: 日本看護学教育学会, 第23回学術集会インフォメーションエクステンジ, 2013. 8. 7-8. 8. 仙台
- ◇小澤知子, 原田竜三, 安井大輔, 濱田麻由美, 川原理香: 熟練看護師が術後早期離床援助において離床中断を判断する視点: 第33回日本看護科学学会学術集会, 2013. 12. 6-12. 7. 大阪
- ◇坂本すが: 臨床モニターと医療安全推進セミナー: 日本臨床モニター学会, 2013. 4. 20. 奈良
- ◇坂本すが: 生き生きと働き続けられる仕組みづくり～間隙手から法制化実現へ～: 群馬県看護協会通常総会特別講演, 2013. 5. 25. 群馬
- ◇坂本すが: 医療職は働き続けられる未来に向けて: 日本医療マネジメント学会学術集会, 2013. 6. 14. 岩手
- ◇坂本すが: 看護新時代に向けて, 専門性と役割を発揮するために: 鳥取県看護協会保健師助産師看護師合同研修会, 2013. 6. 30. 鳥取
- ◇坂本すが: 看護の質と看護教育: 第16回日本病院脳神経外科学会, 2013. 7. 21. 広島
- ◇坂本すが: 医療経営戦略としてのワーク・ライフ・バランス: 日本病院会病院長・幹部職員セミナー, 2013. 8. 1. 東京
- ◇坂本すが: チーム医療と診療情報管理: 第39回日本診療情報管理学会, 2013. 9. 5. 茨城
- ◇坂本すが: 感染対策に携わる看護師へのメッセージ: Y'sセミナー, 2013. 9. 14. 東京
- ◇坂本すが: 支えつなく看護の未来: 第44回日本看護学会成人看護学術集会特別講演, 2013. 10. 3. 秋田
- ◇坂本すが: 助産師の地域貢献と偏在是正ー日本看護協会の取り組みー: 第54回日本母性衛生学会総会学術集会, 2013. 10. 4. 埼玉
- ◇坂本すが: 特定看護師の現状と未来: 愛知県看護連盟研修会, 2013. 10. 5. 愛知
- ◇坂本すが: 輝けチームの要・看護職一人ひとりの成長を支援する: 第44回日本看護学会看護教育学術集会スイーツセミナー, 2013. 10. 9. 埼玉
- ◇坂本すが: 超高齢社会の医療サービス～必要な人, 技, 財, 律～: 日本医療マネジメント学会第12回九州・山口連合大会, 2013. 10. 12. 山口
- ◇坂本すが: リハビリテーションに期待するもの: 日本リハビリテーション看護学会学術集会, 2013. 10. 25. 千葉
- ◇坂本すが: これからの看護職の未来を語る: 日本看護サミット愛知'13, 2013. 10. 31. 愛知
- ◇坂本すが: これからの看護の在り方: 日本医療マネジメント学会愛媛県支部学術集会, 2013. 11. 17. 愛媛
- ◇坂本すが: 経営管理論ヘルスケアサービスの経営と質管理・経済性: 埼玉県看護協会サードレベル公開講座, 2013. 12. 1. 埼玉
- ◇坂本すが: 日本看護協会が求める現場の看護管理者への期待: 愛知県看護協会会員施設代表者会議, 2014. 1. 11. 愛知
- ◇坂本すが: 日本看護協会がめざす看護の将来ビジョン: 兵庫県看護協会2013年トピックス研修, 2014. 1. 12. 兵庫
- ◇坂本すが: 看護の動向: 広島県看護協会平成25年度施設代表者研修, 2014. 2. 23. 広島

- ◇坂本すが：看護の動向と地域に貢献できるこれからの看護：徳島看護協会・徳島県看護連盟合同研修会，2014. 3. 1. 徳島
- ◇坂本すが：多様化する看護の現場で自信をもって看護を続ける為に：京都医師会看護専門学校卒業記念講演，2014. 3. 6. 京都
- ◇坂本すが：看護学生に期待すること：看護学生団体ION2，014. 3. 19. 東京
- ◇坂本すが：教育と臨床の共働：和歌山県立医科大学特別講演，2014. 3. 20. 和歌山
- ◇坂本すが：看護を取り巻く現状と未来：熊本県看護協会・看護連盟合同研修，2014. 3. 29. 熊本
- ◇末永由理：シンポジウム7 チーム医療を目指した新人教育と今後の期待：第15回日本医療マネジメント学会学術総会，2013. 6. 15. 盛岡
- ◇末永由理，篠木絵理，林世津子，原田竜三，安藤瑞穂，小澤知子：自ら学ぶ力を育成する教育の試みとその成果：第23回日本看護学教育学会学術集会，2013. 8. 8. 仙台
- ◇駿河絵理子：リフレクソロジーによる唾液ストレスマーカーとPOMSTMの変化の関係：第44回日本看護学会－看護総合－学術集会，2013. 9. 14. 別府
- ◇砂村京子：養護教諭が行う生徒指導に関する一考察：第14回日本生徒指導学会，2013. 11. 10. 京都
- ◇砂村京子：見直そう！保健室での救急処置：東京都新宿区学校保健講演会，2013. 7. 12. 東京
- ◇砂村京子：保健室での心理的援助の実際：茨城県新規採用養護教諭研修講座，2013. 7. 29. 茨城
- ◇砂村京子：救急処置事例検討会：茨城県龍ヶ崎市養護教諭会研修会，2013. 7. 23. 茨城
- ◇砂村京子：食物アレルギーアナフィラキシーショックへの対応：茨城県牛久市養護教諭部会研修会，2013. 8. 22. 茨城
- ◇砂村京子：養護教諭が行うフィジカルアセスメント：目黒区学校保健部門研修会，2013. 9. 11. 東京
- ◇砂村京子：食物アレルギーのある児童生徒への対応について：茨城県取手市教育研究会学校健康教育部，2013. 10. 2. 茨城
- ◇砂村京子：養護教諭のためのフィジカルアセスメント：東京都小金井市養護教諭研修会，2013. 12. 5. 東京
- ◇砂村京子：中学生の心と体の成長：茨城県龍ヶ崎市城西中学校性教育講演会，2013. 12. 茨城
- ◇砂村京子：食物アレルギー・感染症対策研修会：東京都目黒区子育て支援部子育て支援課，2014. 1. 15. 東京
- ◇砂村京子：学校救急看護とフィジカルアセスメント：茨城県土浦市健康教育部養護教諭会研修会，2014. 2. 27. 茨城
- ◇畔田由梨恵，中下富子，大信田真弓，竹村佳那子：性別違和感を抱える子どもへの学校における支援の特徴－小・中・高等学校教諭への面接調査から－：第22回日本健康教育学会学術大会，2013. 6. 23. 千葉
- ◇竹村佳那子，中下富子，畔田由梨恵，大信田真弓：摂食障害の生徒への養護教諭の支援に関する質的分析：第32回日本思春期学会学術集会，2013. 8. 31. 和歌山
- ◇大信田真弓，中下富子，上原美子，岩井法子，久保田かおる，竹村佳那子，高橋英子，喜多見久美，畔田由梨恵：養護教諭のレジリエンス要因の検討－ストレス、レジリエンス、ソーシャル・サポートの関連（第1報）－：日本養護教諭教育学会第21回学術集会，2013. 10. 13. 神戸
- ◇畔田由梨恵，中下富子，上原美子，竹村佳那子，岩井法子，久保田かおる，大信田真弓：性別違和感のある児童生徒への学校における支援の実態：第60回日本学校保健学会，2013. 11. 16. 東京
- ◇荻津真理子，井手元美奈子，尾崎博美，笹川まゆみ，砂村京子，高瀬初美，高橋朋子，竹村佳那子，豊岡美智子，西尾玲子，大谷尚子：日々の救急処置を省察することで得られた養護の視点 第2報－プロセスレコードによる中学校事例の検討－：日本学校救急看護学会第8回学術集会，2013. 12. 14. 東京
- ◇寺尾洋介，高橋良幸，正木治恵，谷本真理子：特別養護老人ホーム入居高齢者への家族の関わりを支えるもの－最期まで通い続ける家族を対象に：日本老年看護学会第18回学術集会，2013. 6. 5-6. 大阪
- ◇八木範子，河井信子，正木治恵，谷本真理子：認知症高齢者への対人援助過程における関係構築技術：日本老年看護学会第18回学術集会，2013. 6. 5-6. 大阪
- ◇和泉成子，谷本真理子，池崎澄江，長江弘子，増島麻里子，櫻井智穂子，関谷昇：高齢者のエンドオブライフ（終末期）の生活と望ましい最期の迎え方：第18回日本緩和医療学会学術大会，2013. 6. 21-22. 横浜
- ◇櫻井智穂子，増島麻里子，長江弘子，谷本真理子，池崎澄江：高齢がん患者が望むエンド・オブ・ライフ（終末期）の生き方に関わる要因：第18回日本緩和医療学会学術大会，2013. 6. 21-22. 横浜
- ◇S. Ikezaki, S. Izumi, H. Nagae, C. Sakurai, M. Masujima, M. Tanimoto: Expectation for End of Life: Perspectives of Older Adults in Japan: International Association of Gerontology and Geriatrics (korea), 2013. 6. 23-27. Korea
- ◇山田楓，田所良行，谷本真理子，正木治恵：不確かさと共に在るSLE患者のあり様：第7回日本慢性看護学会日本慢性看護学会学術集会，2013. 6. 29. 神戸

- ◇Shigeko Izumi, Mariko Tanimoto, Chihoko Sakurai : Conversations About Advance Planning Toward End-of-life ; Experiences of Japanese Families. : Gerontological Society of America, 2013. 11. 21. New Orleans
- ◇谷本真理子, 長江弘子, 櫻井智穂子, 池崎澄江, 増島麻里子, 和泉成子: 終末期予後予測困難な非がん高齢慢性疾患患者の“望む生活”を支えることと阻むこと: 第33回日本看護科学学会学術集会, 2013. 12. 7. 大阪
- ◇長江弘子, 谷本真理子, 櫻井智穂子, 池崎澄江, 増島麻里子, 和泉成子: 慢性疾患を抱えながら自宅で生活する高齢者の“望生活”を支えることと阻むこと: 第33回日本看護科学学会学術集会, 2013. 12. 7. 大阪
- ◇岩崎友里子, 谷本真理子, 正木治恵: 再発予防の看護援助を通してみられる軽症脳卒中患者の持てる力: 第33回日本看護科学学会学術集会, 2013. 12. 7. 大阪
- ◇Mariko Tanimoto, Yoshiyuki Takahashi, Akiko Sakamoto, Tomoko Hattori, Yoshiyuki Tadokoro, Mai Sudo, Harue Masaki : END-OF-LIFE CARE FOR NON-CANCER CHRONIC ILLNESS PATIENTS IN THE REGIONAL HOSPITAL IN JAPAN : 17th East Asian Forum of Nursing Scholars (EAFONS), 2014. 2. 20-21. フィリピン
- ◇谷本真理子: 第15回名古屋セントラル病院健康セミナー「やってみるのはいかがでしょうか? 弁当箱療法～糖尿病のある生活を“楽しく賢く”暮らすために」: 名古屋セントラル病院, 2013. 11. 14. 名古屋
- ◇谷本真理子: 千葉糖尿病スタッフ研究会定例会 慢性疾患患者のエンド・オブ・ライフケア: 第77回千葉糖尿病スタッフ研究会, 2014. 2. 15. 千葉
- ◇寺尾洋介, 高橋良幸, 正木治恵, 谷本真理子: 特別養護老人ホーム入居高齢者への家族の関わりを支えるもの—最期まで通い続ける家族を対象に—: 日本老年看護学会第18回学術集会, 2013. 6. 6. 大阪
- ◇宮本千津子, 井上由美子, 嶋澤奈津子, 末永由理, 安藤瑞穂, 中山純果: 看護職者の高年齢化が労働生活の質に及ぼす影響とマネジメント上の課題: 第17回日本看護管理学会年次大会, 2013. 8. 24. 東京
- ◇山岡澄代, 宮本千津子: 異業種経験のある新人看護職員への職場適応を促す教育的支援の検討: 第17回日本看護管理学会年次大会, 2013. 8. 24. 東京
- ◇雨宮みち, 宮本千津子: 感染管理認定看護師が認識する質の高い実践を行うための要因: 第17回日本看護管理学会年次大会, 2013. 8. 24. 東京
- ◇宮本千津子, 井上由美子, 嶋澤奈津子, 安藤瑞穂, 末永由理, 中山純果: 看護職者の高年齢化が労働生活の質に及ぼす影響とマネジメント上の課題: 第17回日本看護管理学会学術集会, 2013. 8. 25. 東京
- ◇横山美樹: 訪問看護に必要なフィジカルアセスメント, 静岡県訪問看護師研修会, 2013. 9. 14. 静岡
- ◇米山万里枝, 相沢澄子, 神保正利: 産科危機的出血における助産師の緊急対応のための支援プログラム～チーム医療推進助産師研修より～: 第31回東京母性衛生学会, 2013. 5. 26. 東京
- ◇菱沼由梨, 島田祥子, 三國和美, 樋谷亜希子, 樋口実里, 太田裕子, 岩崎和代, 米山万里枝: 助産学実習における無痛分娩経験の現状と教育的課題 第1報: 第27回 日本助産学会, 2013. 5. 1-2. 金沢
- ◇岩崎和代, 菱沼由梨, 島田祥子, 三國和美, 樋谷亜希子, 樋口実里, 太田裕子, 米山万里枝: 助産学実習における無痛分娩経験の現状と教育的課題 第2報: 第27回 日本助産学会, 2013. 5. 1-2. 金沢

2. 原著論文、総説・短報等

- ◇近藤浩子, 阿達瞳, 秋山美紀, 林世津子: 精神看護学実習における学生のポジティブ体験とその要因に関する研究. 東京医療保健大学紀要 2013 ; 8 (1) : 9-19.
- ◇嶋澤奈津子, 宮本千津子, 末永由理, 安藤瑞穂, 坂本すが: 新人看護職員研修を担う教育担当者の活動と活動を困難にする要素. 東京医療保健大学紀要 2013 ; 8 (1) : 20-29.
- ◇川原理香, 貝瀬友子: 原著論文 手術後患者の生活の再構築を支える看護援助体制—病棟看護師と外来看護師の役割分担の再考から. 東京医療保健大学紀要 2013 ; 8 : 1-7.
- ◇丹内智美, 浜野公明, 佐々木美奈子, 比江島欣慎, 坂本すが: 地域連携クリティカルパスを使用した乳がん診療における患者満足度. 日本医療マネジメント学会雑誌 2013 ; 14 (1) : 2-8.
- ◇吉川ひろみ, 永洋一, 辻薫, 佐原まち子, 坂本すが, 寺山久美子: 専門職の資格制度のあり方とは. 作業療法ジャーナル 2013 ; 47 (6) : 532-540.
- ◇坂本すが, 武藤正樹: 看護の今を考える2025年問題と看護の役割. 看護展望 2013 ; 39 (1) : 60-67.
- ◇坂本すが: 助産師出向システムによる助産師の地域貢献と助産師の就業先偏在是正 日本看護協会の取り組み. 母性衛生 2013 ; 54 (3) : 45-46.

- ◇荻津真理子, 砂村京子, 竹村佳那子, 井手元美奈子, 尾崎博美, 笹川まゆみ, 高瀬初美, 高橋朋子, 豊岡美智子, 西尾玲子, 大谷尚子: 日々の救急処置を省察することで得られた養護の視点(第2報)ープロセスレコードによる中学校事例の検討. 学校救急看護研究 2014; 10 (1): 36-46.
- ◇竹村佳那子, 中下富子: 学校保健の視点から捉えた摂食障害に関する文献検討. 東京医療保健大学紀要 2013; 8: 31-37.
- ◇荻津真理子, 砂村京子, 竹村佳那子, 井手元美奈子, 尾崎博美, 笹川まゆみ, 高瀬初美, 高橋朋子, 豊岡美智子, 西尾玲子, 大谷尚子: 日々の救急処置を省察することで得られた養護の視点第2報: プロセスレコードによる中学校事例の検討. 学校救急看護研究 2014; 7: 36-46.
- ◇須藤麻衣, 谷本真理子, 高橋良幸, 正木治恵: 侵襲の大きい手術を受けた高齢者の術後移行期における自己の創造. 千葉看護学会誌 2014; 19 (2): 57-64.
- ◇西田伸枝, 田所良行, 谷本真理子, 正木治恵: 在日コリアン高齢者1世における文化を尊重したデイサービスの意味. 文化看護学会誌 2013; 5 (1): 12-19.
- ◇亀石千園, 谷本真理子, 正木治恵: パーキンソン病患者がもつ身体像. 日本看護科学学会誌 2013; 33 (2): 51-61.
- ◇高橋(竹埜)弥生, 谷本真理子, 正木治恵: 外来看護における糖尿病患者のセルフケア確立へ向けた対人援助技術. 日本糖尿病教育・看護学会誌 2013; 17 (2): 5-15.
- ◇内田雅子, 谷本真理子, 伊波早苗, 小長谷百絵, 東めぐみ, 木下幸代, 黒江ゆり子: 実践知をどのように集積するかー事例研究のメタ統合について考えるー. 日本慢性看護学会誌 2013; 7 (2): 80-87.
- ◇富岡晶子, 丸光恵, 小川純子, 前田留美, 中尾秀子, 村上育穂, 竹内幸江, 高橋百合子, 野中淳子, 吉川久美子, 内田雅代: 小児がん経験者の看護に関する看護師の認識と実態. 日本小児血液・がん学会雑誌 2013; 50 (2): 212-219.
- ◇丸光恵, 富岡晶子, 中尾秀子, 小川純子, 村上育穂, 前田留美, 竹内幸江, 高橋百合子, 野中淳子, 吉川久美子, 勝本祥子, 飯島佳織, 内田雅代, 高橋都: 小児がん長期フォローアップに関する看護の現状と看護に困難を感じた事例の実際ー外来・病棟看護管理者を対象としてー. 日本小児血液・がん学会雑誌 2013; 50 (2): 203-211.
- ◇中山純果: 今、なぜ、医療分野の「雇用の質」の向上か. 労働の科学 2013; 68 (6): 44-48.
- ◇中山純果: ナースはここに注目する!医療分野の「雇用の質」向上プロジェクトチーム報告書. 看護 2013; 65 (6): 56-61.

3. 著書

- ◇小澤知子, 宮本千津子: 「研修の評価をする」だれがいつ評価をするか, 於: 宮本千津子, 末永由理, 坂本すが編. 新人看護職員研修ナビゲート. 東京: 日本看護協会出版会 2013; 114-117.
- ◇上坂良子, 佐藤宏, 陣田泰子, 坂本すが, 石山光枝, 瀬戸口要子, 勝原裕美子, 森田孝子, 藤原奈佳子, 賀沢弥貴, 稲田久美, 任和子, 村島さい子, 能見清子, 加藤和子, 福田祐子, 菅原京子, 於: 村島さい子, 加藤和子, 瀬戸口要子編: ナーシンググラフィカ看護の統合と実践①看護管理2看護管理過程. 第3版. 東京: メディカ出版 2014; 42-75.
- ◇大谷尚子, 五十嵐徹, 砂村京子, 荻津真理子編: 第1章「救命救急の基礎基本」第2章「救命救急の場面別にみたフィジカルアセスメント」第3章「学校における救命救急の体制づくり」. 養護教諭のためのフィジカルアセスメント2ー教職員と見て学ぶ救命救急の基礎基本 (AED・エビベン・頭部打撲ーDVD付. 第1版. 東京: 小児医事出版社 2013.
- ◇宮本千津子: 問題状況に対する実践例と研修のポイント, 新人看護職員研修のすすめかた. 於: 宮本千津子, 末永由理, 坂本すが編. 新人看護職員研修ナビゲート. 初版. 東京: 日本看護協会出版会 2013; 1-17, 43-47, 88-92, 114-118, 163-168.
- ◇宮本千津子, 末永由理, 坂本すが編著: 新人看護職員研修ナビゲート. 第1版. 東京: 日本看護協会出版会 2013.
- ◇谷本真理子, 竹川幸恵: 呼吸器疾患と共に生きる人の患者と家族のエンド・オブ・ライフケア. 於: 長江弘子編. 看護実践に生かすエンドオブライフケア. 第1版. 東京: 日本看護協会出版会 2014; 103-113.
- ◇米山万里枝, 上田玲子: ラクラク卒乳BOOK: 主婦の友社 2014; 2: 全98頁.

4. 記録、商業誌、報告書、その他

- ◇小泉俊三, 坂本すが, 長谷川敏彦: 医療安全の「これまで」と「これから」患者安全革命の歴史的意味. 病院 2014; 73 (3): 228-233.
- ◇坂本すが: チーム医療と診療情報管理 看護職の立場から. 診療情報管理 2013; 25 (2): 88.
- ◇坂本すが: 日本看護協会における医療安全対策. 臨床モニター 2013; 24: 35.
- ◇真下綾子, 早川ひと美, 福井トシ子, 山元友子, 坂本すが, 田中彰子: 医療の質改善. 日本医療マネジメント学会雑誌 2013; 14: 290.

- ◇坂本すが：医療職が働き続けられる未来に向けて。日本医療マネジメント学会雑誌 2013；14：118.
- ◇坂本すが：チーム医療と診療情報管理 看護職の立場から。診療情報管理 2013；25（2）：88.
- ◇坂本すが：日本看護協会における医療安全対策。臨床モニター 2013；24（4）：35.
- ◇坂本すが：医療職が働き続けられる未来に向けて。日本医療マネジメント学会雑誌 2013；6（14）：118.
- ◇坂本すが：自分をリーダーに育てる 現状を打破するには自らアクションを起こす。看護管理 2013；23（5）：397.
- ◇坂本すが：自分をリーダーに育てる 自らの弱さを自覚する。看護管理 2013；23（4）：299.
- ◇坂本すが：リハビリテーション看護に期待するもの。日本リハビリテーション看護学会第25回学術大会集録 2013；10：16.
- ◇島田多佳子：呼吸の測定・評価 ここまでできたい。於：横山美樹編。プチナース 2013；22（10）：30-31.
- ◇竹村佳那子：摂食障害のある生徒たちへの支援～学校現場から～。東京都こころの健康だよりNo.109「特集・摂食障害」（2014年2月号）.
- ◇谷本真理子：実践に重要な考え方—アドバンスケア・プランニング アドバンスケア・プランニングとは？—患者にとっての最善を考える：Nursing Today 2013；28（3）：32-37.
- ◇谷本真理子：患者家族を尊重するエンド・オブ・ライフケア エンド・オブ・ライフを支える家族の目線 病状 変化にともなう状況認知の揺らぎを支える：家族看護 2014；12（1）：36-43.
- ◇寺尾洋介：平成25年度FD推進ワークショップ参加報告：一般社団法人日本私立大学連盟平成25年度FD推進ワークショップ，2013. 8. 10. 浜松
- ◇中山純果：今、なぜ、医療分野の「雇用の質」の向上か。労働の科学 2013；68（6）：44-48.
- ◇中山純果：ナースはここに注目する！医療分野の『雇用の質』向上プロジェクトチーム報告書。看護 2013；65（6）：56-61.
- ◇横山美樹：臨床実習でバイタルサイン ここまでできたい。プチナース 2013；22（10）：23, 26-27, 32.
- ◇米山万里枝，村上明美，池ノ上克：助産師が行なう会陰裂傷縫合の検証。厚生労働科学研究費補助金（地域医療基盤開発推進研究事業）：平成23年度「看護師等の高度な臨床実践能力の評価及び向上に関する研究」分担研究：池ノ上克研究班
- ◇米山万里枝，村上明美，金子政時，池ノ上克：助産師外来・院内助産所の現状と課題に関する調査。厚生労働科学研究費補助金（地域医療基盤開発推進研究事業）：平成24年度「看護師等の高度な臨床実践能力の評価及び向上に関する研究」分担研究：池ノ上克研究班
- ◇米山万里枝，村上明美，金子政時，池ノ上克：院内助産の現状と継続するための課題に関する調査。厚生労働科学研究費補助金（地域医療基盤開発推進研究事業）：平成25年度「看護師等の高度な臨床実践能力の評価及び向上に関する研究」分担研究：池ノ上克研究班

医療栄養学科

1. 学会、研究会、講演

- ◇大貫和恵，武藤亜矢，五百蔵良，野口玉雄：フグ肝（無毒）料理の嗜好とにおいて：日本水産学会平成26年度春季大会，2014. 3. 30. 函館
- ◇秋山聡子，大館順子，大滝直人，君羅満：高齢期女性における鉄・亜鉛の摂取量と血清濃度および貧血の関連：第60回日本栄養改善学会学術総会，2013. 9. 14. 神戸
- ◇大道公秀，村田裕介，乳井雅美，森本修三：世田谷区内集団給食施設の施設特性と食品衛生に関する意識：第9回日本給食経営管理学会学術総会，2013. 11. 10. 千葉
- ◇塩見卓也，神田裕子，豊田元：クエン酸摂取による運動負荷が疲労回復や自覚、体調等に及ぼす影響について：第11回日本予防医学会，2013. 6. 23. 東京
- ◇神田裕子，塩見卓也，豊田元：運動負荷が疲労回復や自覚、体調等に及ぼす影響：第11回大連合大会 第35回日本臨床栄養学会 第34回日本臨床栄養協議会，2013. 10. 6. 京都
- ◇神田裕子，塩見卓也，豊田元：大豆イソフラボン摂取によるエクオール産生者の生活習慣病への影響：第48回日本成人病（生活習慣病）学会，2014. 1. 12. 東京
- ◇北島幸枝，高橋妙子，佐藤讓：褥瘡、創傷を有する血液透析患者の栄養管理：日本医工学治療学会第29回学術大会，2013. 4. 21. 横浜
- ◇北島幸枝，若井陽希：高齢透析患者の食事療法とは～患者を支える家族とのかかわり～：第58回（社）日本透析医学会学術集会・総会，2013. 6. 22. 福岡

- ◇Kitajima Y, Omach H, Hirano S, Yamane Y, Miyazaki Y, Takahashi T, Sato Y : Relationship of grip strength and nutrition states, incidence of complications including cardiovascular disease in hemodialysis patients : 35st ESPEN (The European Society for Clinical Nutrition and Metabolism) Congress, 2013. 9. 2日. Leipzig
- ◇Miyazaki Y, Kitajima Y, Sato Y : Relationship of nutrition states and body condition of elderly hemodialysis patients living nursing home : 35st ESPEN (The European Society for Clinical Nutrition and Metabolism) Congress, 2013. 9. 2. Leipzig
- ◇北島幸枝, 若井陽希, 福島芳子, 佐中孜 : 患者の状態に応じた「食べる」指導の必要性 : 第35回日本臨床栄養学会総会第34回日本臨床栄養協会総会第11回大連合大会, 2013. 10. 5. 東京
- ◇山根由梨絵, 大町はる佳, 平野紗枝, 宮崎世志子, 北島幸枝, 佐藤譲 : 透析患者のカルニチン濃度と栄養指標 : 第47回四国透析療法研究会, 2013. 10. 6. 徳島
- ◇大町はる佳, 山根由梨絵, 平野紗枝, 宮崎世志子, 北島幸枝, 佐藤譲 : GNRIとDWの増減から考える高齢透析患者の栄養管理の課題 : 第47回四国透析療法研究会, 2013. 10. 6. 徳島
- ◇Kitajima Y, Takahashi T, Sato Y : Relationship of Nutritional Intake and Body Composition for Undergoing Stable Hemodialysis : American Society of Nephrology Kidney Week 2013, 2013. 11. 7. Atlant
- ◇Takahashi T, Naka A, Miyazaki Y, Kitajima Y, Sato Y : Effect of Branched-chain amino acid on elderly dialysis patients suffering from malnutrition : American Society of Nephrology Kidney Week 2013, 2013. 11. 7. Atlant
- ◇北島幸枝, 大町はる佳, 山根由梨絵, 平野紗枝, 佐藤譲 : 高齢血液透析患者の栄養状態、身体状態の変化 : 第12回日本高齢者腎不全研究会, 2014. 2. 16. 東京
- ◇田垣綾菜, 佐久間望, 石原佳奈, 久連松杏美, 佐々井美加子, 桑田恵, 高柳理恵, 北島幸枝 : 高齢透析患者へ向けた簡単レシピ集の提案 : 第12回日本高齢者腎不全研究会, 2014. 2. 16. 東京
- ◇平野紗枝, 大町はる佳, 山根由梨絵, 北島幸枝, 佐藤譲 : 食事摂取量が低下した透析患者に対する栄養管理 : 第12回日本高齢者腎不全研究会, 2014. 2. 16. 東京
- ◇北島幸枝 : 透析患者の食事・栄養管理 : 第17回血液透析技術基礎セミナー, 2013. 7. 6. 東京
- ◇北島幸枝 : 透析患者の食事・栄養管理 : 第17回血液透析技術基礎セミナー, 2013. 10. 12. 神戸
- ◇北島幸枝 : 透析患者の食事・栄養管理 : 第17回血液透析技術基礎セミナー, 2013. 12. 7. 久留米
- ◇北島幸枝 : 透析患者の栄養管理 : 第4回血液透析技能セミナー, 2014. 2. 2. 東京
- ◇北島幸枝 : 患者に合ったCKD食事指導 : 第2回CKD透析回避セミナー, 2014. 3. 1. 東京
- ◇小城明子, 竹内由里, 河野みち代, 高杉一恵, 田中賦彦, 大石明子, 浅野恭代, 佐藤礼子, 細田明美, 下田妙子, 柳沢幸江 : 摂食機能に適合する食形態選択ツール開発の試みー質問票による摂食機能の評価ー : 第60回日本栄養改善学会学術総会, 2013. 9. 13. 神戸
- ◇小城明子, 竹内由里, 田中賦彦, 河野みち代, 高杉一恵, 大石明子, 浅野恭代, 佐藤礼子, 細田明美, 下田妙子, 柳沢幸江 : 摂食機能に適合する食形態選択ツールの作成および評価 : 第19回日本摂食・嚥下リハビリテーション学会, 2013. 9. 22. 倉敷
- ◇小城明子 : 日本摂食・嚥下リハビリテーション学会嚥下調整食分類2013について : 第2回中部在宅栄養ケア研究会教育講演, 2013. 11. 9. 名古屋
- ◇小城明子 : 『日本摂食・嚥下リハビリテーション学会嚥下調整食分類2013』について : 第69回在宅チーム医療栄養管理研究会, 2014. 2. 23. 東京
- ◇伊藤契, 諸角謙人, 大塚裕一, 奈良智之, 野家環, 針原康, 古嶋薫, 小西敏郎 : 再発鼠径ヘルニアに対する手術. シンポジウム「再発ヘルニアに対する手術」 : 第11回日本ヘルニア学会, 2013年5月10日. 仙台
- ◇伊藤契, 諸角謙人, 大塚裕一, 奈良智之, 野家環, 針原康, 古嶋薫, 小西敏郎 : 「前立腺癌開腹手術後鼠径ヘルニアーその特徴、発生機序」, パネルディスカッション「前立腺癌術後の鼠径ヘルニアー機序と予防」 : 第11回日本ヘルニア学会, 2013. 5. 11. 仙台
- ◇伊藤契, 諸角謙人, 大塚裕一, 奈良智之, 野家環, 針原康, 古嶋薫, 小西敏郎 : 「鼠径ヘルニア手術ーその麻酔法と選択、今後」, ワークショップ「ヘルニア手術における麻酔法の選択と将来」 : 第11回日本ヘルニア学会, 2013. 5. 11. 仙台
- ◇諸角謙人, 伊藤契, 大塚裕一, 奈良智之, 野家環, 針原康, 古嶋薫, 小西敏郎 : 「鼠径ヘルニアカン頓症例の検討」, パネルディスカッション「カン頓ヘルニアの診断と治療」 : 第11回日本ヘルニア学会, 2013. 5. 10. 仙台
- ◇諸角謙人, 伊藤契, 大塚裕一, 奈良智之, 野家環, 針原康, 古嶋薫, 小西敏郎 : 当科における大腿ヘルニア61症例の検討 : 第11回日本ヘルニア学会, 2013. 5. 11. 仙台

- ◇小西敏郎：講演「医療現場におけるICの現状と課題」：医療の質に関する研究会シンポジウム「インフォームド・コンセントの再考と支援」, 2013. 5. 11. 東京
- ◇小西敏郎：講演「パスで考えるIT時代の医療倫理」：第19回河北病院クリニカルパス大会, 2013. 5. 30. 東京
- ◇小西敏郎：特別講演「チームで進める病院の医療安全と感染対策」：岩手医科大学感染対策講習会, 2013. 6. 14. 盛岡
- ◇小西敏郎：追加発言「病院の医療安全のためのSIRSサーベイランス」パネルディスカッション「敗血症Up to date」：第10回東京消化器外科感染症研究会, 2013. 7. 6. 東京
- ◇小西敏郎：特別講演「IT時代の臨床外科医に求められる医療倫理を考える」：日本臨床外科学会石川県支部第1回学術集会, 2013. 8. 10. 金沢
- ◇小西敏郎：特別講演「IT時代の臨床外科医に求められる医療倫理を考える」：第1回日本臨床外科学会富山県支部例会, 2013. 8. 24. 富山
- ◇小西敏郎：メンテーター「悪性腫瘍（緩和医療を含む）に対する在宅栄養」：第10回日本在宅静脈経腸栄養研究会学術集会, 2013. 10. 5. 東京
- ◇小西敏郎：講演「手術部位感染 SSI」：平成25年度感染制御講習会, 2013. 10. 13. 東京
- ◇小西敏郎：特別発言 シンポジウム「がんと栄養」：第15回MET3・NST研究会, 2013. 10. 19. 東京
- ◇小西敏郎：特別講演「emotion basedの臨床外科医が語るEBM」：第35回日本手術医学会総会, 2013. 11. 8. 横浜
- ◇小西敏郎：講演「医療従事者が知っておくべき医療訴訟の回避の方策」：Cross Cancer Reseach Symposium 2013, 2013. 11. 9. 東京
- ◇小西敏郎：震災感染症シンポジウム 講演 「日本環境感染学会の対応」：日本臨床微生物学会震災感染症シンポジウム, 2013年11月10. 仙台
- ◇Toshiro Konishi, Yasushi Harihara, Satoshi Kumazaki：「SIRS surveillance to find out high-risk patients in hospital」：12th East Asian Conference of Infection Control and Prevention, 2013. 11. 16. 中国・杭州
- ◇小西敏郎：特別講演「チームで進める感染対策とリスク管理」：聖マリアンナ大学感染症学術講演会, 2013. 11. 19. 川崎
- ◇小西敏郎：コメントーター「術後感染予防抗菌薬使用の標準化」, 第26回日本外科感染症学会総会, 2013. 11. 25. 神戸
- ◇小西敏郎：特別発言「サーベイランスの実践とその評価法」：第26回日本外科感染症学会総会, 2013. 11. 26. 神戸
- ◇小西敏郎：がん治療と栄養：駒込病院NST活動委員会講演会, 2014. 1. 17. 東京
- ◇小西敏郎：クリニカルパスとチーム医療：公立昭和病院院内講演会, 2014. 2. 28. 東京
- ◇飯田正子, 下田妙子, 篠田正樹, 松元紀子, 柴崎祥子, 小西敏郎：食道内視鏡的粘膜下層剥離術を受けた患者の食事支援と栄養状態との関連：Met3・NST, 2013. 10. 18. 東京
- ◇下田妙子, 齋藤さな恵, 近藤しずぎ, 清水金忠, 浜本幸江, 中島茂：肥満者のB-3ピフィズス菌による抗メタボリックシンドローム効果：第17回日本病態栄養学会年次学術集会, 2014. 1. 12. 大阪
- ◇宮田美里, 西念幸江, 峯木真知子：熊本県郷土酒「赤酒」を用いた漬け汁と食材の調味特性：日本家政学会第65回大会, 2013. 5. 19. 東京
- ◇宮田美里, 西念幸江, 峯木真知子：赤酒および本みりんの保存温度の違いによる品質の変化：日本官能評価学会2013年度大会, 2013. 11. 9. 東京
- ◇下田妙子：大学生のボディイメージと健康に関する認識の性差：第67回日本栄養食糧学会大会, 2013. 5. 25. 名古屋
- ◇原田ひろみ, 宮野祐里香, 下田妙子：中高年女性の牛乳および乳酸菌飲料摂取と健康との関連：第60回日本栄養改善学会学術総会, 2013. 9. 14. 神戸
- ◇田中寛, 栗田裕美, 比嘉並誠, 丸谷晶美, 綿引美佳, 森野英里子, 下田妙子：結核患者の栄養管理実態調査アンケート集計結果について：第60回日本栄養改善学会学術総会, 2013. 9. 14. 神戸
- ◇富樫博子, 田中大輔, 鈴木貴志, 石井佳, 二瓶幸栄, 鈴木聡, 下田妙子：胃癌周期期における安静時代謝量と栄養状態：第29回日本静脈経腸栄養学会学術総会, 2014. 2. 27. 横浜
- ◇鈴木礼子：生活習慣と乳がん予防について：第15回MeT3・NST研究会, 2013. 10. 8. 東京
- ◇鈴木礼子：野菜・果物の摂取とエストロゲン受容体・プロゲステロン受容体別の乳がん罹患との関連～JPHCコホート研究～：第24回日本疫学会学術総会, 2014. 1. 24. 仙台
- ◇鈴木礼子：生活習慣と乳がん予防について：健康食品管理士会（近畿支部）講演会, 2013. 9. 8. 神戸
- ◇Yuki Sato, Reiko Suzuki, Yuko Sato, Miho Mizoi：DIETARY HABITS AMONG PRESCHOOL CHILDREN IN SEVERAL AREAS IN JAPAN, IUNS 20th International Congress of Nutrition, 2013. 9. 15-20. Spain Granada

- ◇ Yuki Sato, Motoyuki Yuasa, Horohide Yokokawa, Reiko Suzuki: Dietary intake distribution over a week among preschool children in a rural area of Japan Non-communicable disease epidemic: epidemiology in action (EuroEpi 2013 and NordicEpi 2013), 2013. 8. 11-14. Aarhus, Denmark
- ◇ 高橋佳那, 長澤沙弥香, 齊藤俊春, 松村尚美, 菅沼美穂, 酒井陽輝, 池戸葵, 鈴木礼子, 佐藤ゆき: 未就学児の総エネルギー摂取量の現状評価～秤量法による調査～: 第60回日本栄養改善学会学術総会, 2013. 9. 12-14. 神戸
- ◇ 松村尚美, 齊藤俊春, 菅沼美穂, 高橋佳那, 酒井陽輝, 池戸葵, 長澤沙弥香, 鈴木礼子, 佐藤ゆき: 未就学児のビタミンA摂取量の現状把握～秤量法による調査～: 第60回日本栄養改善学会学術総会, 2013. 9. 12-14. 神戸
- ◇ 宇野毬恵, 梅山あゆみ, 大塚汐莉, 岡村奈美, 貴志彩野, 鈴木礼子: 食・健康情報の認知度についての調査～大学生によるボランティア活動(大豆・発酵食品・減塩についてのテーマ): 第60回日本栄養改善学会学術総会, 2013. 9. 12-14. 神戸
- ◇ 酒井陽輝, 池戸葵, 齊藤俊春, 菅沼美穂, 高橋佳那, 松村尚美, 長澤沙弥香, 佐藤ゆき, 鈴木礼子: 未就学児における身体活動量の調査～24時間行動記録法～: 第60回日本栄養改善学会学術総会, 2013. 9. 12-14. 神戸
- ◇ 出口美輪子, 小林里穂, 細田明美, 福村智恵, 金東浩, 佐伯茂: メタボリック症候群モデル動物から分離した初代培養幹細胞の糖質代謝に対するホルモンの影響: 第67回日本栄養・食糧学会大会, 2013. 5. 24-26. 名古屋
- ◇ 鑄方綾香, 鬼丸祐二, 田中牧, 細田明美, 山岸あづみ, 福村智恵, 金東浩, 佐伯茂: リポ蛋白質受容体ファミリーによる canonical Wntシグナル経路を介する脂肪細胞分化制御 Lipoprotein receptor family LRP10 regulates adipocyte differentiation through Wnt/beta-catenin pathway: 第67回日本栄養・食糧学会大会, 2013. 5. 24-26. 名古屋
- ◇ 佐伯茂, 鈴木晴香, 中谷明夫, 細田明美, 山岸あづみ, 出口美輪子, 鹿田星, 林和史, 福村智恵, 金東浩: 大豆たん白質の脂質低下作用のマウス系統差の解析: 公益財団法人 不二たん白質研究振興財団 第16回研究報告会, 2013. 5. 27-28. 大阪
- ◇ 三舟隆之: 「若狭国造と古代寺院」: 古代寺院史研究会, 2013. 9. 8. 敦賀
- ◇ 三舟隆之: 「『丹後国風土記』と神仙説話―浦島子と天女―」: 淑徳大学人文学部開設記念「風土記撰上1300年」シンポジウム, 2013. 11. 2. 東京
- ◇ 三舟隆之: 「木簡に見える鮎の加工法」: あたらしい古代史の会, 2013. 9. 28. 東京
- ◇ 早津めぐみ, 宮田美里, 成田亮子, 峯木真知子: 焼き魚のテクスチャーにおける調味料(赤酒・本みりん)の影響: 日本官能評価学会2013年度大会, 2011. 11. 9. 東京
- ◇ 森本修三: 健康づくりと調理従事者の役割―病院栄養部門・病院給食・給食経営管理・臨床栄養管理・食事療法: 東京都島しょ保健所平成25年度栄養管理講習会, 2014. 2. 14. 東京
- ◇ 渡部容子: 地方県における人材養成―確保施策―保育士―: 大学評価学会第11回全国大会, 2014. 3. 1. 甲府
- ◇ 渡部容子, 田中秀佳, 石井拓児, 川口洋誉, 米津直希: 「無償教育の漸進的導入」と大学法人経営―日本の高等教育システム転換の課題―: 日本教育学会第72回大会, 2013. 8. 28. 国立

2. 原著論文、総説・短報等

- ◇ Grúz P, Sassa A, Hosoda A, Yamagishi H, Usui Y, Shimizu M. Exclusive induction of G : C to A : T transitions by 3-azido-1, 2-propanediol in yeast. *Mutat Res Genet Toxicol Environ Mutagen.* 2014 ; 760 : 73-76.
- ◇ 藤谷順子, 宇山理紗, 大越ひろ, 栢下淳, 小城明子, 高橋浩二, 前田広士, 藤島一郎, 植田耕一郎: 日本摂食・嚥下リハビリテーション学会嚥下調整食分類 2013. *日本摂食・嚥下リハビリテーション学会雑誌* 2013 ; 17 : 255-267.
- ◇ 栢下淳, 藤谷順子, 宇山理紗, 大越ひろ, 小城明子, 高橋浩二, 前田広士, 藤島一郎: 日本摂食・嚥下リハビリテーション学会嚥下調整食分類2013について. *日本栄養士会雑誌* 2013 ; 56 : 31-37.
- ◇ 針原康, 小西敏郎: JHAISにおけるSSIサーベイランスの歴史と今後の展望. *日本外科感染症学会雑誌* 2013 ; 10 (1) : 67-74.
- ◇ 小西敏郎, 針原康, 古嶋薫: 外科診療におけるチーム医療. 癌と化学療法 2013 ; 40 (4) : 430-434.
- ◇ 川上祥子, 柳澤昭浩, 小西敏郎, 岩瀬哲: サバイバーによるピアサポート普及の課題. 癌と化学療法 2014 ; Vol. 41 (1) : 31-35.
- ◇ 岩垣穂大, 齋藤篤, Amantay Zhanar, 下田妙子, 扇原淳: カザフスタン共和国のナウルズ (HAYPbL3) に見る食の文化的・歴史的特徴. *日本食生活学会誌* 2013 ; 24 (4) : 254-260.
- ◇ Reiko Suzuki, Motoki Iwasaki, Azusa Hara, Manami Inoue, Norie Sawada, Taiki Yamaji, Taichi Simazu, Shouichiro Tsugane. Fruits and vegetables intake and breast cancer risk by hormone receptor status : JPHC cohort study. *Cancer Causes Control* 2013 ; 24 : 2117-2128.

- ◇池田昌代, 加藤亜由美, 武田知江美, 山形純子, 伊與田浩志, 細田明美, 関千代子, 君羅: 給食経営管理実習における調理機器の使用実態とガス消費量の把握. 日本家政学会誌 2013; 64 (5): 233-242.
- ◇出口美輪子, 鈴木晴香, 中谷明夫, 細田明美, 山岸あづみ, 鹿田星, 林史和, 福村智恵, 金東浩, 佐伯茂: 大豆たん白質の脂質低下作用のマウス系統の解析. 大豆たん白質研質 2013; 34: 印刷中
- ◇三舟隆之: 「国造と地方寺院」: 篠川賢・大川原竜一・鈴木正信編『国造制の研究—史料篇・論考編—』 東京: 八木書店 2013; 5, 15: 545-573頁.
- ◇三舟隆之: 「木簡に見える鮎の加工法」. 『木簡研究』2013, 11; 第35号: 184-205頁.
- ◇渡部容子: 地方県における人材養成・確保施策—保育士—. 大学評価学会第11回全国大会予稿集 2014; 24-27.
- ◇石井拓児, 川口洋誉, 田中秀佳, 米津直希, 渡部容子: 「無償教育の漸進的導入」と大学法人経営—日本の高等教育システム転換の課題—. 日本教育学会第72回大会発表要旨収録 2013; 24-27.

3. 著書

- ◇大道公秀: 生命と水, 生体物質の分析. 於: 吉田真史, 谷口亜樹子編. 基礎化学と生命化学. 東京: 光生館 2014; 85-93: 139-147.
- ◇大道公秀: 食品衛生と法規, 食品衛生管理. 於: 菅家祐輔, 白尾美佳編. 食べ物と健康 食品衛生学. 東京: 光生館 2013; 11-29, 153-162.
- ◇北島幸枝: 在宅透析患者への指導, 外食時の注意点. 於: 田村智子編. 透析患者の栄養管理と食事指導. 大阪: 株式会社メディカ出版 2014; 134-138, 219-223.
- ◇北島幸枝: 思春期の栄養ケア・マネジメント実習. 於: 山本由喜子編. 応用栄養学実習ワークブック. 岐阜: 株式会社みらい 2014; 140-155.
- ◇北島幸枝: 有床診療所における約束食事箋, 高血圧症, 慢性腎臓病, 血液透析・腹膜透析, 尿路結石. 於: 本田佳子編. 約束食事箋の作成と献立展開のコツ. 大阪: 株式会社メディカ出版 2014; 42-43, 146-147, 148-149, 150-151, 152-153.
- ◇北島幸枝: 食事管理リン, 食事管理カリウム, 食事管理蛋白質. 於: 山家敏彦編. 透析療法ぜんぶマスター. 大阪: 株式会社メディカ出版 2014; 230-235, 235-240, 254-258.
- ◇柏井明子, 小城明子: おいしく食べておだいに! 歯科治療中のやさしいごはん. 東京: クインテッセンス出版 2013.
- ◇小西敏郎監修, 阿部奈緒子編集: 超早わかり手術看護のササッと先読みポイント. オペナーシング2013年秋季増刊. 東京: メディカ出版 2013.
- ◇小西敏郎監修: フィジカルアセスメントmini note. 東京: 学研メディカル秀潤社 2013.
- ◇下田妙子編著, 大下喜子, 川上貴代, 木村典代, 仲森隆子, 本佐由里, 廣田直子, 峯松正敏: Nブックス 栄養教育論. 東京: 建帛社 2013; 1-11, 13-26, 77-92, 113-131.
- ◇三舟隆之: 日本古代の王権と寺院. 東京: 名著刊行会 2013; 1-389.
- ◇辻ひろみ, 市川陽子, 佐野文美, 小山ゆう, 藤井恵子, 森本修三, 木村靖子, 山形純子. 於: 吉田勉監修, 名倉秀子編集: 食物と栄養学基礎シリーズ—給食経営管理論. 第1版. 東京: 学文社 2013; 84-102, 133-148.
- ◇渡部容子: 地方県における高等教育等に係る施策と経営. 於: 細川孝編. 「無償教育の漸進的導入」と大学界改革. 京都: 晃洋書房 2014; 139-166.

4. 記録、商業誌、報告書（科学研究費等助成事業に関するもの）、その他

- ◇塩見卓也, 神田裕子, 豊田元: ～大豆摂取によるエクオール産生～ 生活習慣病予防に寄与する可能性: Medical Tribune, 株式会社メディカルトリビューン. 東京: 2014年1月30日発行 Vol. 47, No. 5 P. 9.
- ◇塩見卓也, 神田裕子, 豊田元: 日本成人病学会にコメディカル関係者ら600人参加 (大豆イソフラボン摂取によるエクオール産生者の生活習慣病への影響): 健康産業新聞, UBMメディア株式会社. 東京: 第1515号 2014年1月22日発行 P. 8.
- ◇北島幸枝: 腹膜透析患者の栄養指導のポイント. 2013年6月1日, 中外製薬株式会社「Cura」
- ◇小城明子: 治療中のやわらかレシピ. nico. 東京: クインテッセンス 2013; APRIL: 56.
- ◇小城明子: 書評『とろみ調整剤ハンドブック』(東京堂出版, 大越ひろ他著). 日本摂食・嚥下リハビリテーション学会雑誌 2013; 17: 104.
- ◇小城明子: 治療中のやわらかレシピ. nico. 東京: クインテッセンス 2013; MAY: 56.
- ◇小城明子: 治療中のやわらかレシピ. nico. 東京: クインテッセンス 2013; JUNE: 57.

- ◇小城明子：治療中のやわらかレシピ. nico. 東京：クインテッセンス 2013；JULY：57.
- ◇小城明子：治療中のやわらかレシピ. nico. 東京：クインテッセンス 2013；AUGUST：57.
- ◇小城明子：治療中のやわらかレシピ. nico. 東京：クインテッセンス 2013；SEPTEMBER：57.
- ◇小城明子：治療中のやわらかレシピ. nico. 東京：クインテッセンス 2013；OCTOBER：57.
- ◇小城明子：治療中のやわらかレシピ. nico. 東京：クインテッセンス 2013；NOVEMBER：57.
- ◇小城明子：治療中のやわらかレシピ. nico. 東京：クインテッセンス 2013；DECEMBER：57.
- ◇小城明子：治療中のやわらかレシピ. nico. 東京：クインテッセンス 2014；JANUARY：53.
- ◇小城明子：治療中のやわらかレシピ. nico. 東京：クインテッセンス 2014；FEBRUARY：53.
- ◇小城明子：歯科と栄養学の接点（取材）. 月刊歯科医療経済. 東京：医療経済出版 2014；2月号：23-25.
- ◇小城明子：治療中のやわらかレシピ. nico. 東京：クインテッセンス 2014；MARCH：53.
- ◇小西敏郎：「医師の死に方」. 大法輪 2013；第80巻1号：p 119-123.
- ◇小西敏郎：インタビュードキュメント 生きる. AFL AC NEWS 2013；No. 5：p 09.
- ◇小西敏郎：特集「理由がわかる内視鏡手術の注意ポイント」プランナーの言葉, オペナーシング 2013；28（1）：p. 11.
- ◇小西敏郎：Current Organ Topics-Upper G.I. Cancer. 癌と化学療法 40 2013.
- ◇小西敏郎：外科医から教育職へ, 健康医学 2013；No44：64-65, 2014.
- ◇小西敏郎：「胃の手術で腹腔内にタオルが残置されると感染症を発生する可能性が高いが、本件のように約25年も残置され続けることもある」医療判例解説 2013；Vol. 043：82-83.
- ◇小西敏郎：医師のコメント「胃全摘出後、経口摂取を開始して1か月後の縫合不全により、胸腔内だけに膿瘍ができるというのは非常に稀なケースといえる」. 医療判例解説. 東京：医事法令社 2013；98-100.
- ◇小西敏郎：経腸栄養患者への高濃度酢酸液注入事故. Nursing. 東京：学研マーケティング 2013；8-9.
- ◇鈴木礼子：アブラナ科野菜摂取で乳がん予防の可能性 Medical Tribune, 株式会社メディカルトリビューン. 東京：2014年2月20日発行；P. 14.
- ◇研究成果報告書：科学研究補助金：基盤研究B 22390128 平成22年度～平成25年度：前向き女性コホート研究による女性ホルモン剤利用の健康影響に関する包括的評価（2014年2月発行）：研究代表者：林邦彦（群馬大学大学院保健学研究科（医療基礎学））他、担当：生体試料測定委員会 鈴木礼子

医療情報学科

1. 学会、研究会、講演

- ◇Aanzai E, Nakajima K, Iwakami Y, Ino S, Ifukube T, Yamashita K, Ohta Y：The Effect of Postural Stability by Foot Arch in Older People, Joint World Congress of ISPGR and Gait & Mental Function, 2013. 6. 24. Akita
- ◇安在絵美, 中嶋香奈子, 山下和彦, 太田裕治：高齢者の転倒予防のための靴型バランス機能計測器の開発, IEEE Instrumentation & Measurement Society Japan Chapter, 2013. 11. 20. 佐賀県
- ◇市川典央, 今泉一哉：Android端末を用いた上肢運動支援アプリケーションの開発, ITヘルスケア学会, 2013. 6. 29. 東京
- ◇市川典央, 今泉一哉：Kinectを用いた上肢関節可動域簡易測定システムの開発, ライフサポート学会フロンティア講演会, 2014. 2. 28. 東京
- ◇Imaizumi K, Iwakami Y, Yamashita K：Effect of Exercise Intervention on Foot Arch Evaluation Using Foot Pressure Distribution Data, 34th Annual International IEEE EMBS Conference, 2013. 7. 7. Osaka
- ◇Imaizumi K, Iwakami Y, Yamashita K：Effect of Exercise Intervention and Foot Load Changes on Foot Arch Evaluation Using Foot Pressure Distribution Data, The 15th International Conference on Biomedical Engineering, 2013. 12. 7. Singapore
- ◇今泉一哉, 岩上優美, 山下和彦：足圧分布データを用いた高齢者の足部アーチ評価システムの開発, 生体医工学シンポジウム, 2013. 9. 21. 福岡
- ◇Iwakami Y, Anzai E, Nakajima K, Imaizumi K, Yamashita K, Okabe M, Onai R：Verification of a Foot Arch Classification Technique Using Foot Pressure Distribution Images, 34th Annual International IEEE EMBS Conference, 2013. 7. 7. Osaka
- ◇Kanazawa K, Sakato Y, Takahashi T：Pencil Tracing Mirage：Principle and its Evaluation：ACM SIGGRAPH 2013 Technical Talks, 2013. 7. Anaheim, USA

- ◇Kanazawa K, Sakato Y, Takahashi T : Pencil Tracing Mirage : Principle and its Evaluation : ACM SIGGRAPH 2013 Technical Posters, 2013. 7. Anaheim, USA
- ◇Okubo T : The Essential Points of Environmental Improvement in Hospitals — Disinfection, etc. in Wards —. The 12th East Asian Conference on Infection Control and Prevention 2013 —invited lecture—, 2013. 11. 15. Hangzhou Zhejiang, China
- ◇大久保憲 : 医療器具の洗浄・消毒・滅菌について. 第117回日本眼科学会総会 ランチョンセミナー, 2013. 4. 5. 東京都
- ◇大久保憲 : 安全な手術のための感染対策. 平成25年 第一回日本手術医学会教育セミナー, 2013. 4. 27. 米子市
- ◇大久保憲 : 医療関連感染をめぐる最近の動向. 高知県 平成25年度医療関連感染対策研修会, 2013. 5. 18. 高知県
- ◇大久保憲 : 感染制御のための洗浄と消毒の実際. 日本外科感染症学会特別セミナー, 2013. 6. 1. 東京都
- ◇大久保憲 : 周術期におけるクロルヘキシジンの活用 (術前シャワー浴/入浴, 術野皮膚消毒). シンポジウム2: 周術期感染症: 予防・感染対策における新知見とControversy. 第87回日本感染症学会学術講演会・第61回日本化学療法学会総会合同学会, 2013. 6. 5. 横浜市
- ◇大久保憲 : 感染制御に関する最近のトピックス. ツカザキ病院 第5回 感染制御研究セミナー, 2013. 6. 22. 姫路市
- ◇大久保憲 : 院内感染対策の基本について. 金沢大学附属病院 院内感染対策研修 特別講演, 2013. 7. 3. 金沢市
- ◇大久保憲 : 感染関連法規/通知に見る感染制御策の変遷. 東京医療保健大学大学院公開講座, 2013. 7. 6. 東京都
- ◇大久保憲 : 感染制御の基本とファシリティマネジメント. 中越病院感染対策フォーラム (長岡赤十字病院主催), 2013. 7. 10. 長岡市
- ◇大久保憲 : 感染防止対策加算の成り立ちと今後めざすべきこと. 第17回 北海道器材・感染対策研究会学術講演会, 2013. 7. 13. 札幌市
- ◇大久保憲 : 感染制御と中材業務. 第41回 新潟県中材業務研究会 特別講演, 2013. 7. 20. 新潟市
- ◇大久保憲 : 感染防止対策加算の成り立ちと今後めざすべきこと. 平成25年度 私立医科大学病院感染対策協議会, 2013. 7. 20. 東京都
- ◇大久保憲 : 医療機器の正しいメンテナンス法. 第一回日本耳鼻咽喉科感染症・エアロゾル学会 シンポジウム, 2013. 9. 7. 大分市
- ◇大久保憲 : 感染制御に関する動向. 第10回 Y'sセミナー 医療関連感染と消毒のセミナー, 2013. 9. 14. 東京都
- ◇大久保憲 : 洗浄・滅菌. HAICSキャリアアディベロップメント講座, 2013. 9. 15. 東京都
- ◇大久保憲 : 消毒・滅菌を取り巻く最近の話題. 3M Infection Prevention セミナー, 2013. 東京都
- ◇大久保憲 : 診療報酬から見た感染対策地域連携と医療現場での実践. 第13回感染対策指針・実践セミナー, 2013. 9. 18. 神戸市
- ◇大久保憲 : 感染制御のための洗浄と消毒の実際. 日本外科感染症学会特別セミナー, 2013. 9. 28. 大阪市
- ◇大久保憲 : 行政施策の変遷と感染制御の実際. 平成25年石川県院内感染対策講習会, 2013. 10. 6. 金沢市
- ◇大久保憲 : カテーテル関連血流感染 CR-BSI, CLA-BSI : ICS感染制御講習会講演, 2013. 10. 13. 東京都
- ◇大久保憲 : 日本の感染制御学関連学会の流れと将来. 「感染と消毒」創刊20周年記念セミナー, 2013. 10. 19. 東京都
- ◇大久保憲 : 感染対策に向けた院内環境の改善. 第62回日本感染症学会東日本地方会学術集会・第60回日本化学療法学会東日本支部総会 合同学会 教育講演, 2013. 10. 31. 東京都
- ◇大久保憲 : 感染防止と医療機器. 福島県平成25年度第2回医工連携人材育成セミナー, 2013. 11. 22. 福島市
- ◇大久保憲 : 感染関連法規/通知にみる感染制御策の変遷. 第5回北陸中材業務・感染対策研究会, 2013. 12. 1. 福井市
- ◇大久保憲 : 感染制御の基本と最近の動向. 第14回 北多摩北部感染対策研究会, 2013. 12. 2. 清瀬市
- ◇大久保憲 : 滅菌と消毒のトピックス. 平成25年度感染制御専門薬剤師講習会, 2014. 1. 11. 東京都
- ◇大久保憲 : 感染制御の基本と最近の動向. 兵庫医科大学医療講演会, 2014. 1. 17. 西宮市
- ◇大久保憲 : 日本環境感染学会が公開した最新ガイドラインの解説2013「消化器内視鏡の感染制御に関するマルチソサエティ実践ガイド (改訂版) について. 第29回日本環境感染学会「学会ガイドラインシンポジウム」, 2014. 2. 14. 東京都
- ◇大久保憲 : 消化器内視鏡の感染制御に関するマルチソサエティ実践ガイド (改訂版). 第29回日本環境感染学会教育講演, 2014. 2. 15. 東京都
- ◇大久保憲 : 病院設備設計ガイドライン (空調設備編) の解説「病院の環境整備」. 一般社団法人日本医療福祉設備協会 病院設備基礎講座, 2014. 2. 21. 東京都
- ◇大久保憲 : 感染症についての最近の知見. 第14回三河耐性菌感染症研究会, 2014. 2. 28. 安城市
- ◇大久保憲 : 無菌操作. 平成25年度「感染制御講習会」ICS養成講習, 2014. 3. 1. 東京都

- ◇大久保憲：機器の再生処理と感染防止。一般社団法人 日本医療機器学会 第17回機器と感染カンファランス 特別講演，2014. 3. 15. 松江市
- ◇黒田裕子，柏木公一，瀬戸僚馬，山勢博彰，伊東美佐江，上澤悦子，林みよ子，中山栄純，立野淳子：看護情報管理者が捉える電子カルテ導入による臨床的評価とシステムの評価の実態，第40回日本看護研究学会学術集会，2013. 8. 22. 秋田市
- ◇杉田純一，島影佳範，高橋時市郎：水彩画風画像生成のためのRYBカラーモデルに基づく混色法：第41回画像電子学会年次大会，2013. 6. 22. 青森市
- ◇中嶋香奈子，安在絵美，岩上優美，井野秀一，伊福部達，山下和彦，太田裕治：下肢筋力と歩行機能による高齢者の転倒リスク評価。日本機械学会第26回バイオエンジニアリング講演会，2014. 1. 11. 宮城県
- ◇Seto R, Wakabayashi S, Hosaka R : Redesigning computerized prescribing system to reduce physicians' workload and improve patient safety, The 14th World Congress on Medical and Health Informatics, 2013. 8. 20. Copenhagen, Denmark
- ◇Seto R, Fujiwara N : Consumer-Centered Performance Indicator in Acute Care : Analyzing the Use of Text Mining in Newspapers, 6th International Conference on Web 2.0, Social Networking and Personal Health Record Applications in Medicine, Health, Health Care, and Biomedical Research, 2013. 9. 23. London
- ◇瀬戸僚馬：医師事務作業補助者への期待と教育設計，第14回日本医療マネジメント学会学術総会シンポジウム「チーム医療を目指した新人教育と今後の期待」，2013. 6. 15. 盛岡市
- ◇瀬戸僚馬：合理的多職種協働による看護支援，平成25年電気学会電子・情報・システム部門大会，2013. 9. 5. 北見市
- ◇瀬戸僚馬，井上俊孝：診療記録の電子化を視野に入れた外来業務のワークフロー分析，第51回日本医療・病院管理学会学術総会，2013. 9. 27. 京都府
- ◇瀬戸僚馬：多職種協働環境における医療情報システムにRFIDをどう活用すべきか，第33回医療情報学連合大会シンポジウム「RFIDによる臨床現場ヒト・モノ認証のこれまでとこれから」，2013. 11. 23. 神戸市
- ◇瀬戸僚馬，津村宏：医師事務作業補助者配置による電子カルテ運用と医師業務の変遷，第33回医療情報学連合大会，2013. 11. 25. 神戸市
- ◇瀬戸僚馬：多職種協働の現状と将来像医師事務作業補助も含めて，日本医療マネジメント学会第10回京滋支部学術集会フロンティアセミナー，2014. 2. 16. 滋賀県
- ◇中出大貴，瀬戸僚馬：病診連携における情報伝達経路の現状，第14回日本医療情報学会看護学術大会，2013. 7. 12. 札幌市
- ◇西大明美，瀬戸僚馬：入院時の看護必要度による在院日数の傾向～肝細胞癌症例の分析を通じて～，第39回診療情報管理学会学術大会，2013. 9. 6. つくば市
- ◇矢口智子，瀬戸僚馬，佐藤秀次：医師事務作業補助者の配置及び雇用形態の動向，第51回日本医療・病院管理学会学術総会，2013. 9. 27. 京都府
- ◇山下和彦：フットケアの実施による身体機能の改善と行動変容，第72回日本公衆衛生学会，2013. 10. 24. 三重県
- ◇山下和彦，安在絵美，中嶋香奈子，山田憲嗣，大野ゆう子，太田裕治：子どもの成長過程における足部・足爪の変形と身体機能計測，第1回日本看護理工学会，2013. 10. 5.
- ◇山下和彦，安在絵美，中嶋香奈子，川澄正史，太田裕治：早期認知症者に向けた身体機能計測と日常モニタリングツールの開発，第14回早期認知症学会，2013. 9. 21. 静岡県
- ◇山下和彦，安在絵美，中嶋香奈子，太田裕治，佐藤満，井野秀一，川澄正史：ノルディックウォークの地域での実施と身体機能計測の効果，LIFE2013, 2013. 9. 2. 山梨県
- ◇山下和彦，楠田佳緒，山本愛子，鈴木孝樹，丸山恵，松原要一，渡辺利光，佐藤俊彦，大久保憲：手術部における超音波タグを用いた医療従事者の業務分析とME機器のトレーサビリティ，第88回日本医療機器学会，2013. 6. 7. 横浜市
- ◇山下和彦，楠田佳緒，田中聖人，徳田洋子，大西晶子，本田宏，小美野勝，田中慎一，太田裕治，大林俊彦，斎藤祐平，大久保憲：RFIDタグ付き手術器械を用いた手術室での器械管理システムの開発，第88回日本医療機器学会，2013. 6. 7. 横浜市
- ◇酒井百合子，中川ひろみ，浅野まさ，星絵美，忍田祐美子，金子八重子，駒崎俊剛：読書会形式の研修が業務の遂行に与える変化の考察，第17回日本看護管理学会学術集会，2013. 8. 24. 東京
- ◇駒崎俊剛：Moodleの「課題」「小テスト」を用いた授業改善，第6回ムードル・ムート日本2014. 2014. 2. 21. 沖縄

2. 原著論文、総説・短報等

- ◇Anzai E, Nakajima K, Iwakami Y, Ino S, Yamashita K, Ota Y : Effects of Foot Arch Structure on Postural Stability. Clinical Research on Foot & Ankle 2014 : 2 open access journal

- ◇Ino S, Sato M, Hosono M, Wada C, Yoshimura S, Yamashita K, Izumi T : Designing a Metal Hydride Actuator with Human-Compatible Softness and High Power-to-Weight Ratio for Future Quality-of-Life Technologies. Cross-cultural Design, Cultural Differences in Everyday Life Lecture Notes in Computer Science 2013 ; 8024 : 111-120.
- ◇Imaizumi K, Iwakami Y, Yamashita K : Effect of Exercise Intervention and Foot Load Changes on Foot Arch Evaluation Using Foot Pressure Distribution Data. IFMBE Proceedings 2014 ; 43 : 789-792.
- ◇Kanazawa K, Sakato Y, Takahashi T : Pencil Tracing Mirage - Fast Generation Method of Mirage based on Paraxial Approximation Theory. ITE Transactions on Media Technology and Applications 2013 ; 1 (4) : 307-316.
- ◇大石貴幸, 四宮聡, 伏見了, 大久保憲 : アデノシン三リン酸測定器および試薬間における相関関係と医療分野における適切な活用. 環境感染誌 2013 ; 28 (5) : 285-289.
- ◇大久保憲 : 病室環境整備の要点—病室の消毒など—特集 Clostridium difficile 感染 (CDI) 対策. 日本外科感染症学会雑誌 2013 ; 10 (6) : 757-763.
- ◇大久保憲 : 地域医療連携における中核施設が果たすべき役目—連携コーディネートのポイント. 感染対策ICTジャーナル 2013 ; 8 (4) : 355-361.
- ◇大久保憲 : 総務省行政評価局による「医療安全対策に関する行政評価・監視」. INFECTION CONTROL 2013 ; 22 : 1180-1184.
- ◇Saito Y, Kobayashi H, Uetera Y, Yasuhara H, Kajiru T, Okubo I : Microbial contamination of surgical instruments used for laparotomy. Am J Infect Control 2014 ; 42 : 43-47.
- ◇大久保憲 : 医療器材の洗浄・滅菌と環境整備の要点. 日本臨床微生物学会誌 2014 ; 24 (1) : 1-8.
- ◇大久保憲 : 院内感染防止に関わる厚労省通知の経緯と2011年通知「医療機関等における病院感染対策について」の波及効果. 感染と消毒 2013 ; 20 : 89-98.
- ◇大久保憲 : 消毒と滅菌の基本と最新情報. クリーンテクノロジー 2013 ; 23 (11) : 42-48.
- ◇Sugita J, Takahashi T : A Method for Generating Pointillism Based on Seurat's Color Theory. ITE Transactions on Media Technology and Applications 2013 ; 1 (4) : 317-327.
- ◇瀬戸僚馬 : 中央診療部門における医師事務作業補助業務の開拓, 医療秘書教育全協誌 2013 ; 13 (1) : 6-12.
- ◇竹内光悦, 深澤弘美, 中西寛子 : 新指導要領に対応した計算機を利用した統計教育の実態と今後の展開, 日本計算機統計学会第27回シンポジウム論文集 2013 ; 111-112.
- ◇竹内光悦, 深澤弘美, 中西寛子 : 数学 I における統計の授業展開の実態調査, 2013年度数学教育学会秋季例会発表論文集 2013 ; 92-94.
- ◇竹内光悦, 深澤弘美, 中西寛子 : 新指導要領に対応した高等学校における統計教育の実態追跡調査, 2013年度統計関連学会連合大会講演報告集 2013 ; 273.
- ◇竹内光悦, 深澤弘美, 中西寛子 : 学習指導要領の改訂による教員の統計に関する意識の変化, 日本行動計量学会第41回大会発表論文抄録集 2013 ; 184-185.
- ◇Nishihara K, Imaizumi K : A Computational Model for Reconstructing Motor Commands by Analysis of Theoretically Generated Electromyograms. J Nov Physiother 2013 S4 : 002.
- ◇深澤弘美, 櫻井尚子, 和泉志津恵, 中本信子 : 統計的思考力の評価, 科学教育学会第37回年会論文集 2013 ; 116-117.
- ◇深澤弘美 : 国内外における統計教育カリキュラムとコンテンツの現状—標準カリキュラムの策定に向けて, 2013年度 統計関連学会講演報告集 2013 ; 267.
- ◇Yamashita K, Kusuda K, Tokuda Y, Tanaka K, Shimizu M, Kanda M, Iwakami Y, Ohta Y, Okubo I : Validation of cleaning evaluation of surgical instruments with RFID tags attached based on cleaning appraisal judgment guidelines. IEEE Eng. Medicine Biology Society 2013 ; 926-929.
- ◇山下和彦, 楠田佳緒, 鈴木孝樹, 山本愛子, 丸山恵, 松原要一, 渡辺利光, 佐藤俊彦, 太田裕治, 山田憲嗣, 大野ゆう子, 大久保憲 : 超音波タグを用いた手術部の医療従事者の行動分析の基礎的解析. 医療機器学 2014 ; 84 : 325-334.
- ◇Yoshikawa R, Wada K, Lee J, Mitsuda T, Kidouchi K, Kurosu H, Morisawa Y, Aminaka M, Okubo I, Kimura S, Moriya K : Incidence Rate of Needlestick and Sharps Injuries in 67 Japanese Hospitals : A National Surveillance Study. PLOS ONE 2013 ; 8 (10) : e77524. doi : 10.1371/journal.pone.0077524

3. 著書

- ◇大久保憲, 橋本章 : 医療現場の滅菌包装. 於 : 小林寛伊 編. 医療現場の滅菌 改訂第4版. 東京 : へるす出版 2013 ; 137-159.

- ◇大久保憲, 尾家重治, 伏見了, 赤松泰次, 石原立, 佐藤公, 佐藤絹子, 田村君英, 藤田賢一: 消化器内視鏡の感染制御に関するマルチソサエティ実践ガイド. 環境感染誌 2013; 28 (Supplement): S1-S27.
- ◇大久保憲: 針刺しと感染症. 於: 矢野久子, 安田陽子 編集. ナーシンググラフィカ 疾病の成り立ち③. 臨床微生物・医動物. 大阪: メディカ出版 2014; 152-158.
- ◇大久保憲: 術後感染症・創感染症. 於: 矢野久子, 安田陽子 編集. ナーシンググラフィカ 疾病の成り立ち③. 臨床微生物・医動物. 大阪: メディカ出版 2014; 138-146.
- ◇大久保憲: ME機器の滅菌・消毒. 於: 日本生体医工学会ME技術教育委員会 監修. MEの基礎知識と安全管理 改訂第6版. 東京: 南江堂 2014; 441-457.
- ◇大久保憲: 洗浄・消毒・滅菌、ファシリティマネジメント、医療関連感染対策の動向. 於: 公益財団法人 日本医療機能評価機構 認定病院患者安全推進協議会 編集. 感染管理に関するツール集. 患者安全推進ジャーナル. 東京: 公益財団法人 日本医療機能評価機構 認定病院患者安全推進協議会出版 2014; 49-58, 59-68, 113-115.
- ◇瀬戸僚馬 編: 医師事務作業補助・実践入門BOOK. 東京: 医学通信社 2013.
- ◇瀬戸僚馬: 看護情報活用論. 於: 小林美亜 編. 看護学テキスト統合と実践 看護管理. 東京: 学研メディカル秀潤社 2013; 49-62.
- ◇太田裕治, 中嶋香奈子, 安在絵美, 山下和彦: アンチ・エイジングシリーズ No.3 骨研究最前線—代謝・疾病のメカニズムから再生医療・創薬・リハビリ機器・機能性食品開発まで— 骨疾患のQOL改善に向けた最新研究動向. 第3章 転倒による骨折予防のための歩行バランス機能計測靴デバイスの開発. 第1版. 東京都: 株式会社 エヌ・ティー・エス 2013.

4. 記録、商業誌、報告書（科学研究費等助成事業に関するもの）、その他

- ◇大久保憲: 医療関連感染対策. 於: 後藤 元編. 最新・感染症治療指針 2013年改訂版. 大阪: 医業ジャーナル社 2013; 268-277.
- ◇大久保憲訳: 中国浙江省における鳥インフルエンザA (H7N9) に対する緊急対応. INFECTION CONTROL 2013; 22: 1198-1202.
- ◇瀬戸僚馬: 医師事務作業補助者に関する実態調査の動向 エビデンスに基づく業務拡大に向けて, 医事業務 2013; 20 (429): 9-12.
- ◇瀬戸僚馬: 医療ITの現状と課題, Nursing BUSINESS 2013; 7 (11): 1012-1015.
- ◇瀬戸僚馬: 医師事務作業補助の仕事の現状と今後のあり方, 病院 2013; 72 (11): 866-870.
- ◇山下和彦: 虚弱高齢者の定量的身体機能計測に基づいた縦断的転倒リスク評価指標の構築. 科学研究費補助金基盤 (B) 報告書, 2014.
- ◇山下和彦: 小学生を対象としたスポーツ障害予防のための身体機能評価の実践的研究. 上月財団スポーツ研究助成事業報告書, 2014.

大学院医療保健学研究科

1. 学会、研究会、講演

- ◇Megumi Okugiri: "Our Roles in Foreign Language Teaching in the Context of Globalization in Japan" in Komaba Language Association, An International Student Colloquium, 2013. 11. 17. 東京 (招待講演)
- ◇Megumi Okugiri: "The Information Status of English Relative Constructions by Japanese Speakers: A Comparison Between Spoken and Written Languages" In the 14th Conference of the Japanese Cognitive Linguistics Association, 2013. 9. 22. 京都
- ◇Megumi Okugiri: "SLA and Discourse Analysis: What can Discourse Properties Tell Us About the Acquisition of English Relative Clauses by Japanese Learners and About Teaching?" In JACET Convention 2013: The 52nd International Convention, 2013. 9. 1. 京都
- ◇Megumi Okugiri: "The Animacy Status in the Production of English Relative Constructions by Japanese Learners in Spoken and Written Discourse" In Japanese Studies Association of Australia 2013 Conference, 2013. 7. 10. Canberra, Australia
- ◇Megumi Okugiri: "The Information Status of English Relative Constructions by Japanese Learners in Spoken and Written Language": 第13回日本第二言語習得学会年次大会, 2013. 6. 1. 東京

- ◇Megumi Okugiri : "Does "Discourse" Matter in the Acquisition of English Relative Constructions by Japanese Learners in the Spoken and Written Language?" : 駒場言葉研究会第6回発表会, 2013. 5. 25. 東京 (招待講演)
- ◇比江島欣愼, 中尾教伸 : JHEQを中心とした診療データ収集ツールの開発. 第40回日本股関節学会, 2013年. 11月. 広島
- ◇兼氏歩, 市堰徹, 福井清数, 高橋詠二, 松本忠美, 比江島欣愼 : 寛骨臼回転骨切り術後患者における評価—JOAスコアとJHEQの比較および満足度調査—. 第40回日本股関節学会, 2013年. 11月. 広島
- ◇平松智裕, 杉山肇, 戸野塚久紘, 羽山哲生, 勝又壮一, 大谷卓也, 丸毛啓史, 比江島欣愼 : 日本整形外科学会股関節疾患評価質問票 (JHEQ) による人工股関節置換術, 股関節鏡手術の評価. 第40回日本股関節学会, 2013年. 11月. 広島
- ◇比江島欣愼 : 感染制御に必要な疫学・統計学の基本知識. 第29回日本環境感染学会総会・学術集会, 2014年. 2月. 東京

2. 原著論文

- ◇Megumi Okugiri : "Information Status of English Relative Constructions by Japanese Speakers : A Comparison Between Spoken and Written Language" 日本認知言語学会論文集 2014 ; 14 : 225-236.
- ◇Megumi Okugiri : "The Effect of Animacy Status on the Acquisition of English Relative Constructions by Japanese Learners : A Comparison of Spoken and Written Language" JACET-KANTO Journal 2014 ; 1 : 20-35.
- ◇Megumi Okugiri : "English Relative Constructions and Discourse in Spoken and Written Language" KLA Journal 2014 ; 1 : 29-40.
- ◇Megumi Okugiri : "The Animacy Status in the Production of English Relative Constructions by Japanese Learners in Spoken and Written Discourse" Proceedings of the 18th Conference of The Japanese Studies of Australian Association : Peer-reviewed full papers 2014 ; 1-11.
- ◇Megumi Okugiri : "The Use of English Relative Constructions by Japanese Learners in Written Language" the International Journal of Literacies 2013 ; 19 : 13-24.
- ◇丹内智美, 浜野公明, 佐々木美奈子, 比江島欣愼, 坂本すが : 地域連携クリティカルパスを使用した乳がん診療における患者満足度. 日本医療マネジメント学会雑誌, 14 (1) : 2-8 ; 2013.
- ◇Seki T, Hasegawa Y, Ikeuchi K, Ishiguro N, Hiejima Y : Reliability and validity of the Japanese Orthopaedic Association hip disease evaluation questionnaire (JHEQ) for patients with hip disease. Journal of Orthopaedic Science, 18 (5) : 782-787 ; 2013.
- ◇Nonaka K, Ohata K, Matsuhashi N, Shimizu M, Arai S, Hiejima Y and Kita H : Is narrow — band imaging useful for histological evaluation of gastric mucosa— associated lymphoid tissue lymphoma after treatment?. Digestive Endoscopy [Internet], September 30 ; 2013.

3. 著書

- ◇Megumi Okugiri : "The Acquisition and the Animacy Status of English Relative Constructions and the Input by English Textbooks in Japan" in 『グローバル化時代の外国語教育 (Changing Roles of Foreign Language Teaching/Learning in the Context of Globalization in Japan)』 トム・ガリー他 (編) Tokyo : MAYA Consortium 2014 ; 81-97.

4. 記録、商業誌、報告書 (科学研究費等助成事業に関するもの)、その他

- ◇比江島欣愼, 田代誠, 横嶋清美, 岩崎啓太郎, 今井正, 金成千鶴, 宮下大紀 : 統計なんて怖くない 看護研究ゼミ. 精神科看護, 41 (2) : 57-61 ; 2014.